

平成8年度 落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成8年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成9年1月28日(火)に土浦第一ホテル(茨城県土浦市)において開催された。

この検討会には、試験場関係者90名、委託関係者48名ほか、計145名の参集を得て、除草剤

31薬剤(175点)、生育調節剤14薬剤(60点)、普及適用性除草剤11薬剤(59点)、同生育調節剤1薬剤(3点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成8年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (委託者名)	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種別 新・継 の 別	試験担当場所名 <は中 >または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート液剤 (ラウンドアップ)	グリホサートイソプロピルアミン塩………41%	ブドウ	<7年度> 適用性 継 続	岩手園試大迫, 秋田果試天王, 大分農技. (3)	〔雑草全般; 処理時期の拡大〕 秋冬期(落葉後11月中下旬), 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5.0I>, 50ml<5.0I> ; 専用ノズル使用 ; 茎葉処理. 対; プリグロックスL液剤 80ml<10I>.	実	実)〔雑草全般; 秋冬期処理〕 ・秋冬期(草丈30cm以下). ・25~50ml/a<2.5~5.0I/a>(専用ノズル使用). ・茎葉処理.
		ナシ	<7年度> 適用性 継 続	<兵庫北部農技>, 長崎果試, 大分農技. (3)			
		オウトウ	<7年度> 適用性 継 続	北海道中央農試, 青森畑作園試, 福島果試. (3)			
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当 場所 ＜＞は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草： ねらい〕 処理時期：薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート 液剤 (つづき)		ブドウ	＜7年 度＞ 適用性 継 続	翌春調査； 岩手園試大 迫，秋田果 試天王，＜大 阪農技＞， ＜福岡農総 試園研＞。 (4)	〔スギナ；草種の拡大〕 (翌春の再生防止) 春期および夏期， 生育旺盛時（草丈20cm 以下） ； 100ml＜2.5 l＞， 140ml＜3.5 l＞， 200ml＜2.5, 5.0 l＞ ； 専用ノズル使用 ； 茎葉処理。 対：バスタ液剤 100ml＜10 l＞。	実・継	実)〔スギナ〕 ・春～夏期（スギナ生 育期）。 ・200ml／a＜2.5～ 5 l／a＞（少水量散 布は，専用ノズル使 用）。 ・茎葉処理。 継)・地下茎に対する効 果の確認。
		ナシ	＜7年 度＞ 適用性 継 続	翌春調査； 広島県立大 学，埼玉園 試，鳥取園 試，＜高知 農技果試＞， 熊本農研果 研。 (5)			
		ブドウ	適用性 継 続	岩手園試大 迫，秋田果 試天王，大 阪農技。 (3)			
		ナシ	適用性 継 続	広島県立大 学，埼玉園 試，鳥取園 試，熊本農 研果研。 (4)			
〔日本モンサント〕							
2. AK-01 液剤 (グリホエキス) (エイトアップ) (サンフーロン)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………41%	ナシ	適用性 継 続	広島県立大 学，秋田果 試，石川農 総試，福井 農試，三重 農技。 (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ； 25, 50ml＜5, 10 l＞ ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 25ml＜5 l＞。	実	実)〔雑草全般（スギナ を除く）〕 ・春～夏期，雑草生育 期（草丈30cm以下）。 ・一年生雑草対象： 25～50ml， 多年生雑草対象： 50～100ml／a， ＜5～10 l／a＞。 ・茎葉処理。
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当 場所名 <は中 >間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
2. AK-01 液剤 (つづき)			適用性 継 続	山形砂丘地 農試, 福井 農試, 島根 農試, 香川 農試府中, 大分農試. (5)	〔多年生雑草全般 (スギ ナを除く)〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 50, 100 ml < 5, 10 I > ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml <10 I>.		
			薬 害 継 続	岩手園試, 石川農総試. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 200ml→200ml, ②春期または夏期 500ml <10 I> ; 土壌処理 (前年の供 試樹を使用).		
〔TAC普及会〕							
3. BGX-816 水溶剤 (インパルス水 溶液)	ビアラホス ……………8% グリホサート ……………16%	ナ シ	適用性 継 続	北海道中央 農試. (1)	〔雑草全般; 多年生雑草 について効果確認〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 60, 80, 100 g <10 I>; 茎葉処理. 対: プリグロックL液 剤 80ml <10 I>.	実	(前年どおり) 実) 〔ブドウ, ナシ, モ モ: 雑草全般〕 ・春～夏期, 雑草生育 期 (草丈30cm以下). ・一年生雑草対象: 40～60 g, 多年生雑草対象: 60～100 g/a, <10 I/a>. ・茎葉処理.
〔インパルス普 及会; 明治製 菓〕							
4. DKH-628 フロアブル剤	DPX-R64 (未公開) ……………11% 既知化合物 ……………28%	ブドウ	適用性 新 規	長野果試, 山梨果試, 岡山農試, 長崎果試, 熊本農研果 研. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml <10 I>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50ml <10 I>.	継	継)・成分未公開. ・効果, 薬害の確認.
			薬 害 新 規	愛知農総試 園研, 岡山 農試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120→120 ml, ②春期または夏期 300 ml <10 I> . ; 土壌処理.		
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当 場所名 ＜＞は中 間または実 施中 (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量＜水量 l＞/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
4. DKH-628 フロアブル剤 (つづき)		ナシ	適用性 新規	茨城農総園 研, 埼玉園 試, 長野南 信農試, 兵 庫北部農技, 鳥取園試. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml <10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50ml <10 l>.		
〔デュポン〕			薬害 新規	埼玉園試, 鳥取園試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120 → 120ml, ②春期または夏期 300ml <10 l> ; 土壌処理.		
5. Mon-8794 液剤 (ボラリス)		オウト ウ	<7年 度> 適用性 継続	北海道中央 農試. (1)	〔一年生雑草全般; 寒地 への拡大〕 (翌春の抑草効果) 秋冬期 (落葉後11月中 下旬), 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 30ml <2.5, 5.0 l>, 40ml <2.5 l>, 50ml <2.5, 5.0 l> ; 専用ノズル使用 ; 茎葉処理. 対: 慣行薬剤.	実	実) 〔雑草全般 (スギナ を除く)〕 ・秋冬期, 雑草生育期 (草丈30cm以下). ・30~50ml <2.5 (専用ノズル使用) ~5 l/a>. ・茎葉処理.
〔ボラリス普及 会; 日本モン サント〕							
6. MON-93A 液剤	グリホサートア ンモニウム塩33%	ブドウ	適用性 新規	岩手園試大 迫, 栃木農 試, 奈良農 試果樹, 島 根農試, 大 分農技. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 25, 50ml <2.5, 5.0 l> (専用ノズル 使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml <2.5 l>.	継	継) ・効果, 薬害の確認.
(つづく)			薬害 新規	岩手園試大 迫, 島根農 根農試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 400 → 400ml, ②春期または夏期 1,000ml <10 l> ; 土壌処理.		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継続 の 別	試験担当 場所名 <は中 間または実 施中 (例)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
6. MON-93A 液剤 (つづき)		ナ シ	適用性 継 続	宮城園試, 群馬園試, 富山農技果 試, 徳島果 試県北. (4)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 25, 50ml < 2.5, 5.0 l> (専用ノズル 使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml < 2.5 l>.	実 ・ 継	実) 〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・25~50ml < 2.5 ~ 5 l/a>, (専用ノ ズル使用). ・茎葉処理. 継) ・薬害試験の継続.
			薬 害 新 規	埼玉園試, 鳥取園試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 400 → 400 ml , ②春期または夏期 1,000 ml < 10 l> ; 土壌処理.		
		モ モ	適用性 新 規	広島県立大 学, 秋田果 試, 群馬園 試, 長野南 信農試, 愛 媛果試鬼北. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 25, 50ml < 2.5, 5.0 l> (専用ノズル 使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml < 2.5 l>.		
			薬 害 新 規	広島県立大 学, 長野南 信農試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 400 → 400 ml , ②春期または夏期 1,000ml < 10 l> ; 土壌処理.		
7. NH-501 フロアブル剤 (サンダーボル ト)	ET-7510.19% グリホサートト リメシウム塩28.5%	畑地一 般, 非 農耕地	作用性 継 続	植調研. (1)	〔一年生雑草および小型 多年生雑草〕 詳細は, 別途協議.	継	継) ・効果, 薬害の確認.
		ブドウ	適用性 新 規	秋田果試, 秋田果試天 王<春→秋 冬>, 栃木 農試, 石川 砂丘地農試, 兵庫中央農 技, 佐賀果 試. (6)	〔一年生雑草および小型 多年生雑草〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml < 10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40ml < 10 l>.		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所名 <は中 間または実 施中 数>	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回 判定	内 容
7. NH-501 フロアブル剤 (つづき)		ブドウ	薬害 新規	秋田果試天王, 石川砂 丘地農試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml, ②春期または夏期 300 ml <10 l> ; 土壌処理.		
		ナシ	適用性 継続	岩手園試, 福島果試, 千葉農試, 福井農試, 鳥取園試. (5)	〔一年生雑草および小型 多年生雑草〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60 ml <10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40 ml <10 l>.	実	実)〔雑草全般〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・40~60 ml <10 l/a>. ・茎葉処理.
			薬害 継続	宮城園試, 茨城農総園 研. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml ②春期または夏期 300 ml <10 l> ; 土壌処理(前年の供 試樹を使用).		
		モモ	適用性 新規	群馬園試, 富山農技果 試, 愛地農 総試園研, 兵庫中央農 技, 徳島果 試県北. (5)	〔一年生雑草および小型 多年生雑草〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60 ml <10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40 ml <10 l>.	継	続)・効果, 薬害の確認.
			薬害 新規	富山農技果 試, 兵庫中 央農技. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml, ②春期または夏期 300 ml <10 l> ; 土壌処理.		
							(つづく)

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継別の	試験担当場所名 < > は中間または実施中 (%)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l > / a；処理方法等	今回判定	内 容
7. NH-501 フロアブル剤 (つづき)		ウ メ	適用性 新 規	茨城農総園研，群馬園試，奈良農試果樹，広島農技果研，徳島果試県北。 (5)	〔一年生雑草および小型多年生雑草〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 40, 50, 60 ml < 10 l > ； 茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40 ml < 10 l > 。		
			薬 害 新 規	茨城農総園研，徳島果試県北。 (2) 自主；群馬園試（3回処理）	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml， ②春期または夏期 300 ml < 10 l > ； 土壌処理。		
		カ キ	適用性 新 規	新潟園試，岐阜農総研，島根農試，高知果試，福岡農総試園研。 (5)	〔一年生雑草および小型多年生雑草〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 40, 50, 60 ml < 10 l > ； 茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40 ml < 10 l > 。		
			薬 害 新 規	岐阜農総研，高知果試。 (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml， ②春期または夏期 300 ml < 10 l > ； 土壌処理。		
		ク リ	適用性 新 規	広島県立大学，茨城農総園研，岐阜中山間地農試，熊本農研果研。 (4)	〔一年生雑草および小型多年生雑草〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 40, 50, 60 ml < 10 l > ； 茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40 ml < 10 l > 。		
(つづく)							

〔オルゼット協
議会；ゼネカ〕

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率（％）	作物名 （品種）	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所 ＜＞は中間または実 施中（数）	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回判定	内 容
9. SC-224 液剤 （タッチダウン）	グリホサートトリメシウム塩 ……………38％	果樹一般	作用性 継 続	植調研. (1)	〔雑草全般；散布水量〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 40ml＜2.5, 5.0 l， 専用ノズル＞， 40＜5, 10 l 通常ノズル＞；茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 50ml＜10 l＞。	実	（前年どおり） 実）ブドウ・ナシ・モモ ・ウメ・オウトウ・カキ・クリ・イチジク・ キウイフルーツ 〔雑草全般（スギナを除く）〕 ・春～夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）。 ・一年生雑草対象： 20～40ml／a， 多年生雑草対象： 40～60ml／a， ＜2.5～5（専用ノズル使用），5～10 l／a＞。 ・茎葉処理。 注）・砂土，砂壤土での高濃度の使用は薬害の可能性があるので注意する。
		ブドウ	適用性 継 続	青森畑作園試. (1)	〔雑草全般〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 20, 40, 60ml＜10 l＞（20ml は一年生雑草対象） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液剤 50ml＜10 l＞。		
		ナ シ	適用性 継 続	青森畑作園試. (1)	〔雑草全般；散布水量〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 20, 40, 60ml＜10 l＞（20ml は一年生雑草対象） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液剤 50ml＜10 l＞。		
				自主；兵庫 北部農技.			
		オウトウ	適用性 継 続	岩手園試， 山形園試， 福島果試。 (3)	〔雑草全般；散布水量〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 20ml＜2.5, 5.0 l＞， 40＜2.5 l＞ 60＜2.5, 5.0 l＞ （20ml は一年生雑草対象） （専用ノズル使用）。 ； 茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40ml＜10 l＞。		
		ウ メ	適用性 継 続	宮城園試， 群馬園試， 静岡柑試落葉。 (3)			
ク リ	適用性 継 続	茨城農総園研，岐阜中山間地農試， 熊本農研球磨。 (3)					

(つづく)

(つづく)

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続 の	試験担当場所 名は中間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回 判定	内 容
9. SC-224 液剤 (つづき)		イチジク	適用性 継 続	広島県立大学，愛知農 総試園研， 福岡農総試 豊前。 (3)			
		ブドウ	適用性 継 続	秋田果試天王，栃木農 試，香川農 試府中，大 分農技。 (4)	〔雑草全般；散布水量〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ，40ml＜0.4, 1.0l＞， 50 ＜1.0l＞ 60 ＜0.4, 1.0l＞ （専用散布器・ノズル 使用） 対：タッチダウン液剤 40ml＜10l＞。	継	継）・効果，薬害の確認。
		ナシ	＜7年 度＞ 適用性 継 続	宮城園試， ＜埼玉園 試＞，鳥取 園試。 (3)	〔雑草全般；処理時期の 拡大〕 （翌春の抑草効果） 秋冬期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ；20, 30, 40ml ＜10 l＞；茎葉処理。 対：ボラリス液剤 40ml＜10l＞。	継	継）・効果の確認。
			適用性 継 続	＜千葉農 試＞，＜兵 庫北部農 技＞，＜長 崎果試＞。 (3)			
〔タッチダウン 協議会：ゼネ カ〕							
10. SL-160 水和剤	フラザスフロ ン……………10%	ブドウ	＜7年 度＞ 薬 害 継 続	石川砂丘地 農試，佐賀 果試。 (2)	〔薬害試験；2年目〕 ①秋冬期および春期 20g→20g， ②秋冬期 50g ＜10～15l＞ ；展着剤加用 ；土壌処理（前年の供 試樹を使用）。	実・ 継	実）〔ブドウ，ナシ：雑 草全般〕 ・秋冬～春期 （降雪期を除く）， 雑草生育期 （草丈20cm以下）。 ・5～10g／a ＜10l／a＞。 ・展着剤加用。 ・茎葉処理。 注）・砂土を除く。 継）・砂土，砂壤土での 薬害の確認。
		ナシ	＜7年 度＞ 薬 害 継 続	長野南信農 試，鳥取園 試。 (2)			
〔石原産業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <は中 間または実 施中>	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回 判定	内 容
11. SL-161 顆粒水和剤 〔石原産業〕	フラザスフロ ン……………1.3% グルホシネート ……………18.3%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央 農試. (1)	〔一年生雑草, 小型多年 生イネ科雑草, 多年生 広葉雑草〕 春期(草丈20cm程度) ; 25, 30, 40 g<10~ 15 l> ; 茎葉処理. 対: パスタ液剤 50ml<10~15 l>.	実・ 継	実)〔雑草全般〕 ・春期, 雑草生育期 (草丈20cm以下). ・25~40 g/a <10~15 l/a>. ・茎葉処理. 注)・砂土を除く. 継)・砂土, 砂壤土での 薬害の確認.
12. ULV-03 液剤 (ランドマスター)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………6%	オウト ウ	適用性 新 規	宮城園試, 山形園試, 福島果試, 長野果試, 新潟園試. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 程度) ; 300, 400, 500ml <原液散布: 専用散布 器使用> ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<2.5 l (専用ノズル使用)>.	継 実	継)・効果, 薬害の確認. 実)〔ブドウ, ナシ, カ キ, モモ, クリ: 雑草 全般(スギナを除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300~500 ml/a <原液散布: 専用散 布器使用>. ・茎葉処理. 注)・低薬量では, 散 布むらが出ることに あるので注意する.
13. WOC-01 液剤 (三共グリホサ ート)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………41%	ブドウ	適用性 新 規	秋田果試天 王, 大阪農 技, 島根農 試, 愛媛果 試, 長崎果 試. (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 25, 50ml<2.5, 5, 10 l>(2.5, 5 l 散布は専用ノズル使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml <2.5 l>.	継	継)・効果, 薬害の確認.
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場 所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
13. WOC-01 液剤 (つづき)		ブドウ	適用性 新 規	岩手園試大 迫, 栃木農 試, 石川砂 丘地農試, 広島農技果 研, 香川農 試府中. (5)	〔多年生雑草全般 (スギ ナを除く)〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 50, 100ml < 2.5, 5, 10 l > (2.5, 5 l 散布は専用ノズル 使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 2.5 l > .		
			薬 害 新 規	石川砂丘地 農試, 香川 農試府中. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 200 ml → 200 ml , ②春期または夏期 500 ml < 10 l > ; 土壌処理.		
		ナシ	適用性 継 続	広島県立大 学, 石川農 総試, 三重 農技, 徳島 果試県北, 佐賀果試. (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 25, 50ml < 2.5, 5, 10 l > (2.5, 5 l 散布 は専用ノズル使用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25 ml < 2.5 l >	実・継	実) 〔ナシ: 雑草全般 (スギナを除く)〕 ・春～夏期, 雑草生育 期 (草丈30cm以下). ・一年生雑草対象 25～50 ml/a , 多年生雑草対象 50～100 ml/a < 5 l/a (専用ノズ ル及び通常ノズル), 10 l/a > . ・茎葉処理. 継) ・散布水量について.
			適用性 継 続	広島県立大 学, 青森畑 作園試, 岩 手園試, 長 野南信農試, 大分農技. (5)	〔多年生雑草全般 (スギ ナを除く)〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 50, 100ml < 2.5, 5, 10 l > (2.5, 5 l 散布は専用ノズル使 用) ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50 ml < 2.5 l > .		
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回判定	内 容
13. WOC-01 液剤 (つづき)		ナ シ	薬 害 新 規	新潟園試， 鳥取園試。 (2)	〔薬害試験；2年目〕 ①春期および夏期 200 ml → 200 ml， ②春期または夏期 500 ml <10 l> ； 土壌処理（前年の供 試樹を使用）。		
		モ モ	適用性 新 規	広島県立大学，福島果 試，長野南 信農試，愛 知農総試園 研，岡山農 試。 (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ； 25, 50 ml <2.5, 5, 10 l>（2.5, 5 l 散布は専用ノズル使 用） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 25 ml <2.5 l>。	継	継）・効果，薬害の確認。
			適用性 新 規	広島県立大学，長野果 試，長野南 信農試，兵 庫中央農技， 愛媛果試。 (5)	〔多年生雑草全般（スギ ナを除く）〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ； 50, 100 ml <2.5, 5, 10 l>（2.5, 5 l 散布は専用ノズル使 用） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml <2.5 l>。		
			薬 害 新 規	静岡柑試落 葉，岡山農 試。 (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 200 ml → 200 ml， ②春期または夏期 500 ml <10 l> ； 土壌処理。		
〔三 共〕							

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中 間または実 施中	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. AKD-8069 液剤 〔アグロカネシ ョウ〕	成分未公開 ……………90%	モ モ	作用性 新 規	筑波大学, 山形園試, 福島果試, 長野南信農 試, 和歌山 果園試, 北 岡山農試. (6)	〔摘花効果〕 ①開花30%時 1回散布, ②開花70~80%時 1回散布, ③開花30%時および同 70~80%の2~3日 後 2回散布 ; 100倍, 50倍液 ; 立木全面散布.	—	—
2. AKD-857 液剤 〔アグロカネシ ョウ〕	既知化合物 ……………3%	ナ シ	作用性 新 規	千葉大学, 岩手園試, 山形砂丘地 農試. (3) 自主; 筑波 大学.	〔摘花効果〕 ①開花前(フウセン状), ②満開時, ③満開後2~3日 ; 2,000倍, 1,500倍 液 ; 立木全面散布.	—	—
3. BAL-1 液剤 〔バル企画〕	2種の既知化合物の現地混合	ブドウ	作用性 新 規	大阪府立大 学. (1)	〔果実肥大促進効果〕 詳細は, 別途協議.	—	—
4. J-455 乳剤 (フィガロン) 〔日産化学工 業〕	エチクロゼート ……………20%	カ キ (西村 早生)	適用性 継 続	三重農技, 岐阜農総研, 広島農技果 研, 福岡農 総試園研. (4)	〔果実の熟期促進; 品種 拡大〕 満開70~80日後および その15~20日後; ①5,000倍液2回散布 <葉先からしたたり 落ちる程度> ; 立木全面散布.	実	実)〔カキ(富有, 西村 早生): 着色促進〕 ・満開70~80日後(生 理落果終了後)およ びその15~20日後の 2回. ・5,000倍<30~50 l/a>, ・立木全面散布.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所 ＜＞は中間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回判定	内 容
5. KT-30S 液剤 (フルメット液 剤)	ホルクロルフェ ニユロン ……………0.1%	ブドウ (ピオーネ， 無核)	適用性 継 続	山形園試， 山梨果試， 愛知農総試 園研，岡山 農試，大分 農枝。 (5)	〔無核化ジベレリン処理 の着粒安定〕 1 回目処理；開花直前 ～満開3日後 (花房浸漬)， 2 回目処理；慣行 (果房浸漬)， ①GA 12.5 ppm のみ →GA 慣行， ②GA 12.5 ppm + KT 2 ppm →GA 慣行， ③GA 12.5 ppm + KT 5 ppm →GA 慣行， ④GA 25 ppm + KT 2 ppm →GA 慣行 (2 回目のGA処理の 参考，満開10日後，25 ppm，果房浸漬)。	実	実) 〔ブドウ(無核ピオー ネ)〕：ジベレリン処 理の着粒安定) ・1 回目処理；開花直 前～満開3日後 (花房浸漬)， 2 回目処理；GA 単 用(果房浸漬)。 ・GA 12.5 ～25 ppm + KT 2 ～5 ppm。
		キウイ フルーツ (ヘイ ワード)	適用性 継 続	石川砂丘地 農試，香川 農試府中， 愛媛果試， 佐賀果試。 (4)	〔果実肥大促進効果；薬 量低減〕 開花後20～30日 ； 1.0, 1.5, 2.0, 5.0 ppm <十分不着さ せる> ； 立木全面散布。	実・継	実) 〔果実肥大〕 ・開花20～30日後。 ・2 ～10 ppm。 ・果実散布または浸漬 処理(果実散布は果 実表面に十分付着す るようにする)。 継) ・低濃度の効果確認。
6. NB-27 液剤 (フラスター液 剤)	メピコートクロ リド……………44%	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	長野中信農 試，山梨果 試，広島農 技果研，香 川農試府中， 長崎果試。 (5)	〔遅伸び防止効果〕 (果実品質に対する影 響) (新梢登熟率と翌春の 発芽率) 花振り防止に，新梢展 開葉7～8枚時，500 倍処理樹を用いて検討 ①満開15日後， ②満開35日後 ； 500 倍液 ； 立木全面散布。	実・継	実) 〔ブドウ(巨峰)〕： 遅伸び防止) ・満開後30～35日。 ・500 倍<15 l/a>。 ・立木全面散布。 継) ・濃度，時期，樹勢， 薬害の確認。
		ブドウ (露地， ピオー ネ)	適用性 新 規	山梨果試， 岡山農試， 福岡農総試 園研。 (3)	〔新梢伸長抑制効果〕 ①展開葉8～9枚， ②展開葉9～10枚 ； 500 倍液 ； 立木全面散布。	継	継) ・効果の確認。

(つづく)

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 続の 別	試験担当 場所名 <は中 間または実 施中> (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
6. NB-27 液剤 (つづき) 〔日本曹達〕		ブドウ (安芸 クイー ン, 有 核)	適用性 継 続	埼玉園試, 長野中信農 試, 石川砂 丘地農試, 三重農技伊 賀. (4) 自主; 秋田 果試(ノ ースレ ッド)	〔着粒増加効果; 品種の 拡大〕 展開葉8~9枚 ; 500倍液 ; 立木全面散布.	継	継)・効果の確認.
7. OKY-500 液剤 〔アルム〕	12種類の生薬抽 出物……3.5%	オウト ウ	作用性 新 規	山形園試. (1)	〔果実品質向上効果; 連 年処理〕 5/上, 5/下, 6/ 下の3回 ; 500倍, 300倍液 <1㎡当たり2l相当 量> ; 樹冠下灌水処理 ; 次年度は, 9/中よ り開始 ; 詳細は, 別途協議.	—	—
8. PDJ 液剤 〔日本ゼオン; バル企画〕	n-Propyl Dihydrojasm onate……5%	落葉果 樹	作用性 新 規	果樹試カキ ・ブドウ, 筑波大学, 千葉大学. (3)	別途協議.	—	—
		ブドウ (巨峰)	適用性 新 規	長野中信農 試, 山梨果 試, 愛知農 総試園研, 福岡農総試 園研. (4)	〔果実の成熟促進〕 ①着色始の10日前, ②着色始期 ; 50, 100 ㎖ <均一に ぬれる様> ; 果房散布.	継	継)・効果の確認.
		カキ	適用性 新 規	岐阜農総研, 和歌山果園 試紀北, 福 岡農総試園 研. (3)	〔果実の成熟促進〕 ①着色始の30日前, ②着色始の20日前 ; 50, 100 ㎖ <したた る程度> ; 枝別散布.	継	継)・効果の確認.

薬剤名・剤型 〔委託可名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所 ＜＞は中 間または実 施中	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
9. PP-333 フロアブル剤 (バウンティフ ロアブル)	バクロブトラゾ ール……21.5%	オウト ウ (露地)	＜7年 度＞ 適用性 継 続	山形園試. (1)	〔新梢伸長抑制；(収穫 後直後～1ヶ月後散布 の効果確認)〕 収穫後1ヶ月以内 ； 2,000～1,000倍 1回(散布水量一任) ； 立木全面散布 (別途協議)。	実・ 継	(前年どおり) 実)〔オウトウ：新梢伸 長抑制〕 * 収穫2週間以前 立木全面散布 ・ 満開3～6週間後、 1～2回、 ・ 2,000～1,000倍。 * 収穫後 立木全面散 布(雨よけ栽培を含 む露地栽培) ・ 収穫直後～50日、 1回。 ・ 1,000倍。 * 土壌処理 ・ 発芽前。 ・ 20～40ml/a ＜20 l/a＞。 注)・それぞれの散布 は併用しない。 ・ 樹勢の弱い樹には 使用しない。 継)・年間使用回数およ び連年処理の影響に ついて。
10. RIC-1 液剤	海藻ホモジネー ト	モ モ (苗木)	作用性 継 続	愛知農総試 園研. (1)	〔根および地上部の生育 促進〕 ①無処理 ＜水1 l/樹灌水＞、 ②原液1 ml/樹 (1,000倍)、 ③原液2 ml/樹 (500倍)、 ④原液3 ml/樹 (333倍)、 ⑤原液5 ml/樹 (200倍) ＜1 l/樹＞ ； 灌水処理。	—	—
(つづく)		モ モ	適用性 継 続	長野果試、 愛知農総試 園研、岡山 農試。 (3)	〔果実肥大・品質向上〕 (連年処理を希望) ①無処理、 ②3月上中旬 20～40 ml/樹 土壌処理、 ③4月下旬と5月下旬 2,000倍液 立木全 面散布 ＜水量一任＞。 詳細は、別途協議。	継	継)・効果の確認。

C. 展 着 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当 場所名 < > は中 間または実 施中 (効)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. KP-6100 液剤 〔花 王〕	成分未公開 ……………30%	果樹一 般	適用性 継 続	岩手園試 (リンゴ), 長野中信農 試(落葉), 和歌山果園 試(常緑). (3)	〔除草剤の効果安定; 一 年生雑草〕 詳細は, 別途協議.	—	
		果樹一 般, 非 農耕地	適用性 継 続	岩手園試 (リンゴ), 長野中信農 試(落葉), 和歌山果園 試(常緑), 植調研, 植 調岩手試験 地, 植調熊 本第二試験 地. (6)	〔除草剤の効果安定; 多 年生雑草〕 詳細は, 別途協議.		

この草はなんだろう? 手軽に調べたい。

三二雑草図鑑

—— 耕地雑草ハンドブック ——

A5判 本体2,200円

耕地には主要なものだけで150種を超える雑草が生えてきます。これら雑草の防除の第一歩は草を知ることです。本書は、農耕地や樹園地などによく見られる雑草397種を写真とともに紹介した、草を知るための野帳版雑草図鑑です。

原色図鑑 芽ばえとたね

浅野 貞夫／著

A4判 本体9,800円

芽ばえの姿はどうなんだろう。本書は、植物の芽ばえのようすを克明に表した精密図版と、種・成植物の写真による植物の一生図鑑です。成植物のみの図鑑と異なり、芽ばえのようすから紹介しているため、植生などの調査にたいへん役に立つとの声が寄せられています。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6
TEL. 03-3833-1821 FAX. 03-3833-1665